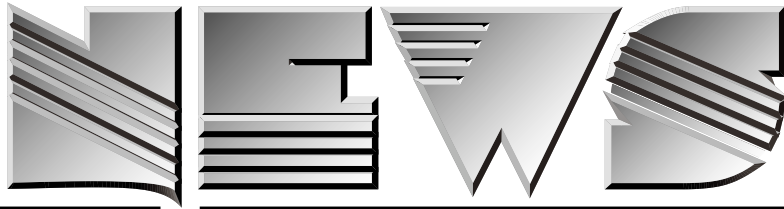




36112
ねこだすけ
ねこだすけ



Neko-Dasuke <http://nekodasuke.main.jp/>
[facebook.com/nekodasuke](https://www.facebook.com/nekodasuke)

NPO ねこだすけ 〒160-0015 東京都新宿区大京町5-15-203 Tel.&Fax.03-3350-6440

これからの 行事計画

詳しい内容が決まり次第ホームページなどでお知らせします。

- 10月17日(土)戸田市・第8回地域福祉祭り / 戸田ニャンコおたすけ隊 / 展示パネル提供: ねこだすけ
 - 10月18日(日)仙台・宮城野区民まつり / 仙台市動物管理センター / 展示パネル提供: ねこだすけ
 - 10月24日(土)相模原市・さがみはら動物愛護キャンペーン2015 / 地域猫の講演: ねこだすけ
 - 10月25日(日)佐倉市・地域猫セミナー / 主催: さくら地域ねこの会 / 講師: ふなばし地域猫活動・ねこだすけ
 - 11月3日(火・祝)仙台・青葉区民まつり / 仙台市動物管理センター / 展示パネル提供: ねこだすけ
 - 11月7日(土)習志野市・にゃんにゃんセミナー / 主催: ならしの地域ねこ活動
/ 講演: 千葉県・ふなばし地域猫活動・ねこだすけほか
 - 11月14日(土)世田谷区・飼い主のいない猫対策セミナー / 主催: 世田谷保健所 / 講師: チームSLP・ねこだすけほか
 - 11月21日(土)所沢市・飼い主のいない猫対策セミナー / 主催: 所沢市環境クリーン部生活環境課
/ 協力: 所沢ねこのネットワーク・NPOねこだすけ / 講師: チームSLP・ねこだすけ
 - 11月28日(土)新宿区・人と猫との調和のとれたまちづくりセミナー / 主催: 新宿区保健所 / 協働: ねこだすけなど
 - 12月5日(土)清瀬市・飼い主のいない猫対策セミナー / 講演: ねこだすけ
 - 12月19日(土)調布市・地域猫セミナー / 主催: 調布市環境部 / 講演: ねこだすけほか
 - 12月20日(日)山形市・地域猫セミナー / 野良猫クラブ(山形) / 講演: ねこだすけほか
- 平成28年
- 1月31日 / 練馬地域猫シンポジウム
 - 2月28日 / 愛媛・松山地域猫セミナー
 - 3月5日 / 国分寺地域猫セミナー

行事計画

セミナーやイベントに参加しました。

みなと区民まつり 10月10~11日 すごく広範囲のイベントで、ブースは軽く100を超え、写真のようなステージが4~5箇所以上もありそうです。

港区みなと保健所と、同区動物愛護推進員がテントのブースで今年は主に地域猫対策を紹介させていただきました。

初日の午後3時からのステージでは、区の動物愛護に対する取り組みとして、パネルの解説や、地域猫対策をご案内しました。このイベントの開催芝地区のキャラクターしばじろうは、区の担当女子職員です。事前の準備や早朝からのブース設営に加えて、しばじろうを着て汗まみれの重労働、本当にお疲れさまでした。

中央MCは同推進員で同区議の阿部浩子氏、左の地域猫解説はねこだすけ代表工藤久美子。



チームまちなこ (ねこだすけ東京北支部) と、**すみだ地域ねこの会** (ねこだすけ支部) が、9月と10月にセミナーやイベントで地域猫対策をお知らせしました。

足立区民まつり 足立フェスタ 10月10~11日、チームまちなこがテントブースで地域猫対策などを紹介しました。



東京拘置所矯正展 2015 10月3日、足立保健所と協力・協働し、チームまちなこがテントブースに参加しました。ゴルフネット状の網をテント一面に張ってからパネルを設営する方法は、風にも耐え作業も便利なアイデアです。



アニマルラブフェスタ 2015 in TEIKA 9月20日、帝京科学大学アニマルサイエンス学科動物看護福祉コース主催。すみだ地域ねこの会代表庄司直子とチームまちなこ代表鬼久保美奈が、地域猫セミナー〜外の猫対策講座〜で講師として講演しました。



続：行事計画 参加しました。

狛江市第14回にゃんにゃんセミナー 10日4日、1年に一度の開催ですから、同市と狛江地域ねこの会が協働活動を起こしてから14年目です。

にゃんにゃんセミナーと名付けた第1回目は15～6年程前の新宿でした。当時のボランティアさんに自宅のカラープリンターで作っていただいた、紙製の横幕（バナー）を前日の国立から持参して使い回しています。11月7日の習志野もタイトルは「にゃんにゃんセミナー」ですから、このバナーを持ち回りです。

狛江市の地域特性を熟知している地域猫対策チームリーダーと、役所や市民との関係作りにも、同市ならではの仕組みや経験が感じられました。どこの地域も同じですが、14～5年もこの対策が続くと地域に根付き、この先も永く続くのですが、既に皆さまが14～5～6歳の年齢をえています。先々を考え始めると理想的には14～5～6歳位は年下の後継者作りの悩みを抱えています。

講師は元新宿区職員・同区人と猫との調和のとれたまちづくり連絡協議会顧問の高木優治氏と、同会会長でねこだすけ代表工藤。

第9回国立にゃんにゃんセミナー 10月3日、国立市役所主催、国立（くにたち）地域猫の会・猫のゆりかご（代表後藤由美子）が協働しています。講師は地域猫のすすめ著者、横浜市職員獣医師の黒澤泰氏とNPOねこだすけ代表理事工藤久美子です。

今回は特にお母様とご一緒のお子様にも、という主催者のあつい願いでした。早くから小学生の姉妹が二人で、お行儀よく一番前に座っていました。1時半から休憩を一度だけ挟んで、4時半までと長いのですが、最後までずっとメモをとりながら座り続けて聞いている姿に、大人たちにも刺激されました。大勢の皆様にご参加いただきましたが他には、遠くえひめイヌ・ネコの会のほか、近隣の地域猫対策チームリーダーの方々、また他の自治体の職員や議員などでした。役所、地域、ボランティア、国立市の三者協働地域猫対策の積み重ねが、猫の引取処分ゼロの継続にも現れます。

目黒区・地域猫セミナー 9月26日(土)、目黒区保健所が9月20日からの動物愛護週間の中、ペット防災の説明などと共に、「三者協働で進める

地域猫対策」の講演を行いました。講師のねこだすけ工藤は、地域猫対策の資料セットを配布し、パネルを展示しました。

「可愛いという猫の写真を私に見せつけられても、私にはそうは思えないのです…。」地域猫の集いは、猫好きだけの集いではなく、そのような方々にもお運びいただけることを願っています。県、市の議員や他地区の役人のほか愛護動物関連の肩書きの方々も多く一般席に見られました。